

USU

SCHOOL GUIDE 2024



令和6年度 学校案内

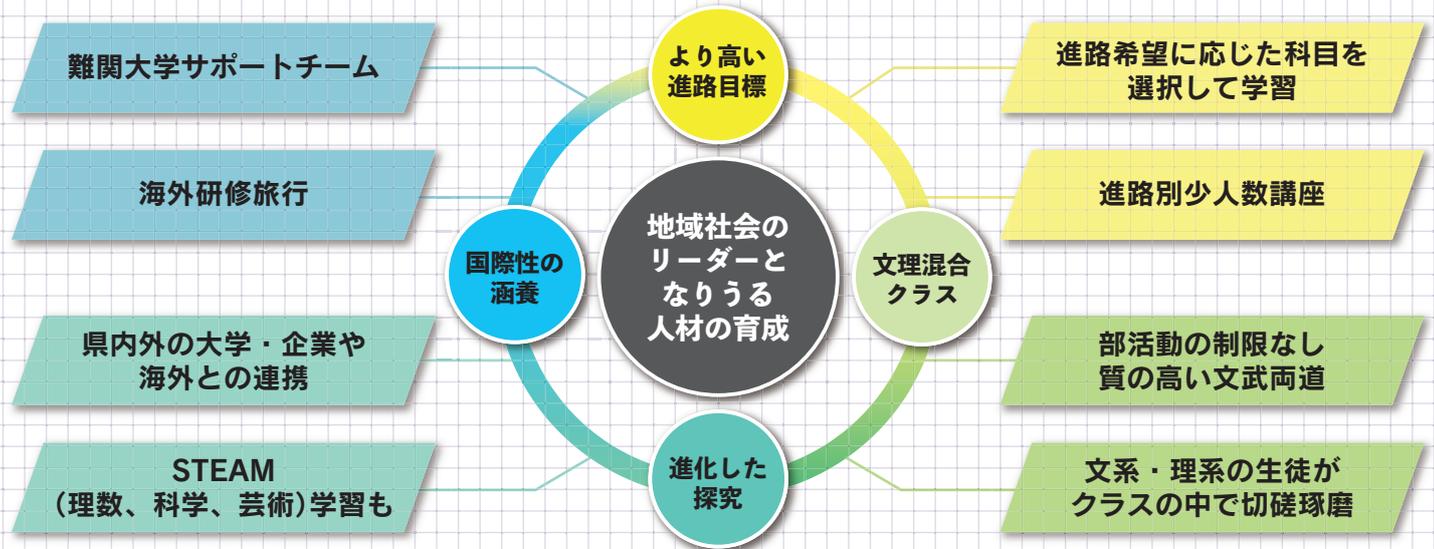
瀬の音さやけし

瀬の具らめりし



福井県立羽水高等学校

探究系新学科『探究特進科』がR4年度にスタート!!



学 科 名	普通科	探究特進科
学 科 の 特 色	幅広く知識や教養・技能を学び、多様な進路に対応	高度な知識や教養・技能を学び、難関と言われる進路に対応
求める生徒像	進路希望実現のため、主体的に学習に取り組もうとする生徒 学習、学校行事、部活動等に積極的に取り組み、文武両道を果たそうとする生徒 仲間とともに試行錯誤や工夫をして問題解決に取り組むことができる生徒	様々な人とのコミュニケーションに意欲的で好奇心が旺盛な生徒
ク ラ ス 編 成	2年生から文系・理系に分かれる 毎年クラス替えがある	文理混合クラス 3年間クラス替えなし
探 究 学 習	地域社会の課題解決に向けた探究学習	普通科の探究学習に加えて、県内外の大学・企業との連携も視野に入れた探究学習
卒業後の進路	国公立大学（難関大学～地元大学）・私立大学・専門学校等、多様な進路への進学	難関国公立大学（金沢大学以上）・難関私立大学（関西・関西学院・同志社・立命館大学等）への進学
将来のイメージ	地域社会に貢献する人材	地域社会のリーダーとなりうる人材



ASU (After School Usui)

新学科だけではなくありません。羽水高校は、普通科も変わりました。新学習指導要領にあわせて、生徒が主体的に学習に取り組めるカリキュラムを開発しました。週33単位の授業になり、金曜日の6・7時間目に『ASU』（生徒が自ら計画して学習や探究に取り組む時間）が始まりました。

学習アプリ(スタディサプリ)を導入!
中学校の復習から、難関大学入試対策演習まで、個別最適の学習を展開

- ①「学び直し」学習
- ②「発展」学習
- ③ 教養講座
- ④ 大学との連携活動



ASUから 新たな自分
新たな明日が始まる!!



学校行事 ～人間性を育む～

生命鍛へてわれら質実 知性を育てん

羽水高校では、さまざまな学校行事を通しこれからの社会を生き抜く「USUI7」の力を育てます。学校祭をはじめとする行事は生徒主体で行うものが多く、毎年大いに盛り上がります。生徒同士や教員、保護者、地域のみなさん方と、人と人の関わりを大切にし、学力以外の力の育成も重視しています。

- 4月 入学式・対面式・強歩大会
- 5月 前期中間考査①
- 6月 春季高校総体・スポーツテスト
- 7月 前期中間考査②・球技大会
- 8月 夏季補習
- 9月 学校祭（文化祭2日、体育祭1日）・前期期末考査
- 10月 探究特進科海外研修・2年修学旅行・1、3年遠足
- 11月 新人大会・後期中間考査
- 12月 1、2年PBL発表会・球技大会
- 1月 冬季補習
- 2月 後期期末考査
- 3月 卒業式・探究フェア



入学式



対面式



強歩大会



球技大会



文化祭



体育祭



修学旅行



遠足



卒業式



R5年度前期 生徒会長
3年 北林 七葉
(明道中学校出身)

羽水高校には個性豊かな生徒が多く、とても賑やかな学校です。私は、この高校生活を何もできずに終わるのは嫌だなと思い、生徒会長に立候補しました。生徒みんなの個性をうまく活かして、今まで以上に活気溢れる学校祭を創っていきたいです。



R5年度前期 生徒会副会長
3年 竹生 樹和
(大東中学校出身)

羽水高校では授業中だけでなく、放課後の時間も活用して手厚い指導を受けることができます。このような学校の良いところを広めたい、もっと良くしたいと思い生徒会副会長に立候補しました。生徒会の皆と協力して校則の改善を頑張っていきたいです。

PBL (Project Based Learning) ～真理の探究～

ここに^{はつ}学び^らてわれら^っ澆刺 真理を究めん

羽水高校探究企画部
Facebook



地域に提案! 総合的な探究の時間を中心に行っているプロジェクト学習PBLでは、地域の方への取材を通して地域の課題を探究し、その解決策を探ります。

3年間の探究学習の流れ



PBLガイダンス(1年生4月):情報収集や校外活動の重要性を理解し、KP(紙芝居プレゼンテーション)法の体験などを通じて、PBLへの意欲を高めました。



ミニ探究(1年生5月):羽水高校という身近な題材で探究のサイクルを経験することで全体の流れを把握し、課題設定の重要性を学びました。



地域発見講座(1年生6月):地域の企業や行政機関等の方をお招きし、それぞれのテーマ領域での活動や取り組み、課題について学びました。地域の方を交えて、テーマ領域の「理想の姿」についても話し合いました。



FW(フィールドワーク)(1年生10月):チームごとに訪問先を検討し、自分たちでアポイントメントをとって企業や行政機関等を訪問しました。実際に足を運ぶことで、当事者目線の情報や熱い思いを受け取りました。



1年中間報告会(1年生12月):FWの訪問先の方をアドバイザーとしてお招きし、テーマ領域について自分たちが見いだした課題を報告しました。最終的な課題設定に向けて助言を頂きました。



探究フェア(1年生3月):設定した課題を報告し、アドバイザーの方との質疑応答を通じて、課題について深く考えました。「高校生活と探究学習」をテーマに大学生とのパネルディスカッションも行いました。



2年中間報告会(2年生7月):課題に対する解決策の方針や進捗状況を報告し、より良い課題解決に向けてアドバイザーの方と話し合いました。



最終報告会(2年生12月):2年間の集大成として、自分たちが設定した課題とその解決策を報告しました。アドバイザーの方との質疑応答を通じて、多くの気づきを得ました。



探究論文(2年生2月):2年間の学びを振り返り、PBLの活動をまとめた論文を作成しました。



探究クロスセッション(2年生3月):羽水高校主催でポスター発表やワークショップを開催し、探究学習に積極的な県内高校生約150名が交流しました。



3学年合同発表会(3年生4月):最終報告会で選ばれた各テーマ領域の代表チームが全校生徒の前でPBLでの学びを発表しました。



さらに!探究学習を通じて県内外の高校生や大学生、姉妹校(香港)やドイツの高校生との交流も積極的に行っています。



3学年合同発表会発表者
3年 辻裏 悠理
(松岡中学校出身)

私は「交通」をテーマに、反射材について探究しました。実際に反射材をつけて実験したり、LIGHT FORCEという企業様に協力していただいて再帰性反射素材を使った光るポスターを作成したりしました。PBL活動を通して「考えたことを自分の言葉に変えて相手に伝える力」や「行動力」などが身につきました。



3学年合同発表会発表者
3年 中野 笑里
(進明中学校出身)

私は「中心市街地活性化」をテーマに、プリズム福井のパンフレットを作りました。実際に駅に置き、多くの方に手に取ってもらえました。活動する中で、取材やデザイン、印刷に関する企業様との話し合いなど、貴重な経験ができました。私が目指している仕事にも関連し、人生においても意義ある学びとなりました。

進路 ～夢の実現～

さん 燦たる歴史をここに創れよ 春を待ちつつわれら協力

自分がどのようなことに興味があり、どのような力を身につけて社会で発揮していくのか。それぞれの将来像を大切に、進路実現に向けて教職員一丸となってサポートします。受験方法もさまざまで、個々の強みを活かした受験方法を選択することができます。夏季・冬季補習、共通テスト後の国公立・私立大学別の特別講座はもちろん、小論文や面接等の個別指導も充実しています。学校と家庭が連携して進路実現を目指します。

卒業生の進路状況 (延べ人数)

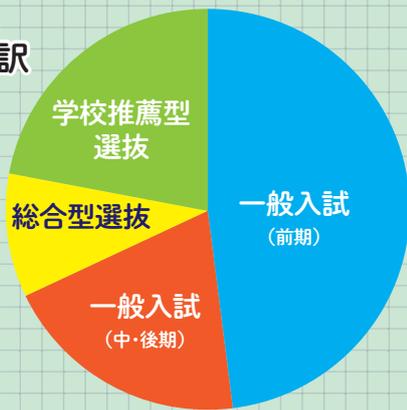
[国公立大学]

大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新潟大	1	2	1
富山大	7	4	7
金沢大	2		4
福井大	21	22	30
信州大	1	1	1
静岡大	1		1
京都教育大		1	2
大阪大	1		
神戸大	1	1	1
島根大	1	1	1
広島大	2	1	
九州大	1		
富山県立大	3	2	1
石川県立大	2	1	
公立小松大	4	6	9
敦賀市立看護大	1	2	6
福井県立大	23	30	27
その他国公立大学	25	26	17
国公立大合計(人)	97	100	108

[私立大学]

大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
法政大	1	1	1
金沢工業大	24	13	17
福井工業大	88	93	72
仁愛大	72	54	45
福井医療大	57	19	47
中京大	12	9	6
名城大	6	9	4
京都産業大	19	14	8
同志社大	1	3	4
同志社女子大	2		
立命館大	3	7	3
龍谷大	9	9	7
関西大	7	5	5
関西外語大	3	3	3
近畿大	8	11	7
関西学院大		1	2
甲南大	1	2	2
その他私立大学	196	109	157
私立大合計(人)	509	362	390

令和5年度入試 国公立合格者内訳



合格者内訳	合格数
一般入試(前期)	52
一般入試(中・後期)	24
総合型選抜	8
学校推薦型選抜	24
合計	108

神戸大学

経済学部
経済学科

【共通テストあり・学校推薦型選抜】

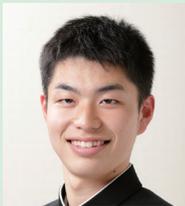


令和5年卒 平野 敬大
(川西中学校出身)

私は共通テストで重要なことは2点あると考えます。まず、基礎的な内容の徹底です。根本となる基礎的な学習は量も多く、おそらく皆さんが想像しているよりもしんどい勉強になると思います。ただ数をこなすだけでは身につかないこともあるため、先生方を頼りつつ、ぜひ基礎を完璧にしてください。次に、自分に自信を持つことです。試験本番は過大評価ともいえるほど自分のことを評価してください。「自分がわからないなら誰もわからない」というメンタルを持つことが大事です。受験というものはとても辛く、長く感じるものです。しかし本番で自分の力を証明できたならば、さらなる自信に繋がります。自分にとってのベストな未来を想像しながら、頑張ってください。

金沢大学

理工学域
フロンティア工学類
【一般前期】



令和5年卒 木下 悠吾
(勝山北部中学校出身)

僕の勉強法は「苦手をなくして得意を伸ばす」です。何があっても7割取れる科目を作れることを意識しました。また、成績を伸ばしている人の勉強を真似し、決して諦めませんでした。僕は勉強より休憩を大事にしたので、休み時間は絶対に勉強しないと決め、友人と喋ることを重視しました。「怠惰を求めて勤勉に行き着く」、僕はこの言葉に動かされました。毎日継続して努力する人だけが、他人を追い抜くことができます。勉強をやらされていると思ったら成績は伸びません。自分がしたいからやっている、と思うと楽しくなるかもしれません。僕は成績が右肩上がりになることはなく、急に伸びる時期が来た後に停滞し、また急に伸びました。皆さんも成績が上がらなくても自分を信じて頑張ってください。

福井大学

教育学部
初等教育コース

【共通テストあり・学校推薦型選抜】



令和5年卒 岡河 葉奈
(足羽第一中学校出身)

高校生活と学校推薦型選抜を通して私が感じたことは2つあります。1つ目は「校外活動への積極的な参加は大切だ」ということです。私は1年次から実践研究福井ラウンドテーブルや教育実践研究公開クロセッションに参加して自分の視野を広め、柔軟な考え方を身につけていきました。もう1つは「1人で受験は乗り越えられない」ということです。私は9月まで部活動をしていたため、周囲よりも受験勉強を本格的に始めた時期が遅く、常に焦っていました。しかし周りの人と一緒に頑張る環境にあったからこそ、がむしゃらに勉強することができました。共通テスト対策と面接・プレゼンテーション練習の両立は大変ですが、本当に自分が行きたい大学であれば、後悔のないようにチャレンジしてください。



部活動 ~仲間との出会い~



強かれこの意思 ああ若人の力充つ

羽水高校には、運動部19、文化部12の計31の部活動があります。勉強と部活動の両立はたやすいことではありません。しかし多くの羽水高校生は、文武両道のために努力を惜しみません。放課後は、学校のいたるところで熱心に活動している姿が見られ、日が暮れるまで活気に満ちあふれています。毎年、さまざまな部活動が多くの大会で優秀な成績を収めています。

運動部	
男子バスケットボール	野球
女子バスケットボール	陸上
男子バレーボール	サッカー
女子バレーボール	卓球
男子ハンドボール	剣道
女子ハンドボール	柔道
男子バドミントン	ボクシング
女子バドミントン	男子硬式テニス
男子ソフトテニス	なぎなた
女子ソフトテニス	

文化部	
放送	吹奏楽
美術	合唱
書道	邦楽
写真	JRC
演劇	ESS
茶華道・生活科学	自然科学



R5年度春季高校総体			
■男子ハンドボール部 準優勝 北信越大会出場			
■陸上部			
男子100m			北信越大会出場
第4位	小林 蒼		
男子200m			北信越大会出場
第3位	小林 蒼		
女子円盤投げ			北信越大会出場
第3位	坂川 愛佳		
第6位	前田かりん		北信越大会出場
女子800m			
第7位	岡本 玲美		
女子砲丸投げ			
第8位	坂川 愛佳		
■なぎなた部			
試合競技の部			
団体	第1位		インターハイ出場
女子個人			
第1位	島崎 結加		インターハイ出場
第7位	松谷 咲良		北信越大会出場
男子個人			
第1位	青木 陽翔		
演技競技の部			
第2位	松谷 咲良・島崎 結加	インターハイ出場・北信越大会2位	
第4位	南北 莉乃・河野 二葉	北信越大会出場	
■ボクシング部			
ピン級			
第2位	榎 風世生	北信越大会Bパート優勝	
フライ級			
第2位	大磯 隼人	北信越大会Bパート優勝	
バンタム級			
第1位	川下 夏樹	インターハイ出場	
第2位	川畑 柊也	北信越大会Bパート優勝	
ライト級			
第2位	内山 拓海	北信越大会出場	
ウェルター級			
第1位	池野 僚哉	インターハイ出場・北信越大会Aパート2位	
■柔道部			
男子団体			
第5位		北信越大会出場	
個人			
60kg級	第5位	奥村 大河	北信越大会出場
81kg級	第5位	松原 尚範・井上 翔大	北信越大会出場
100kg級	第3位	花木 柚輝	北信越大会出場
女子	第3位	北林 七葉	北信越大会出場

第70回NHK杯全国高校放送コンテスト

★NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会出場

- 放送部
- アナウンス部門
 - 優秀賞 前田 和花
 - 朗読部門
 - 優秀賞 角谷 文歌
 - ラジオドキュメント部門
 - 優秀賞 「ひびけ！O・TA・I・KO」
 - テレビドキュメント部門
 - 優秀賞 「五円玉の世界で」

第47回全国高等学校総合文化祭

★2023かごしま総文出場

- 放送部
- アナウンス部門 前田 和花
 - 朗読部門 野村 明咲
- 囲碁 齊藤 貴大

第36回市美展ふくい

- 美術部
- 絵画・造形部門
 - 奨励賞 濱田 結衣

全日本ジュニアスキー選手権大会

フリースタイル競技
スキークロス 第3位 竹内 颯人

第47回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会

出場 齊藤 貴大



なぎなた部
3年 島崎 結加
(上志比中学校出身)

私たちはチーム一丸となって練習し、3年生全員でインターハイ出場の切符を手に入れることができました。3年間の部活動を通じて、強い気持ちがあれば何でも乗り越えることができると学びました。本番では、気持ちの一つにして勝利を掴みます！！



ボクシング部
3年 川下 夏樹
(清水中学校出身)

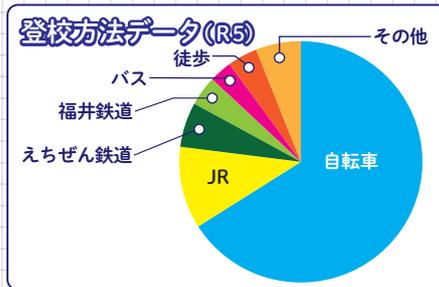
僕たちのチームは仲が良く、お互いに助言しあって切磋琢磨しています。上手いかないときはチームで課題を共有し、全員で改善策を考えます。競技を通じて克己心を培い、勝利の達成感を味わうことができました。インターハイではベスト8以上を目指して頑張ります。

羽水高校の一日

普通科もより魅力的になって一人ひとりが輝く学校に!!



登校



8:35 ~ 12:25 授業 (50分×4)

個性豊かな先生たちと生徒たちがinterestingな授業をしています。生徒一人一台のタブレットが整備され、新しい時代の学びが展開されています!



12:25 ~ 昼休み

羽水高校名物の食堂や、教室でのお弁当でほっと一息。午後からの授業に向けてエネルギーチャージします!



13:05 ~ 15:55 授業 (50分×3)



15:55 ~ 16:20 清掃・SH



放課後

部活動に励む人、教室や図書館で勉強する人、校外活動に精を出す人…。それぞれが自分のために時間を使います。

R3年度から、自習室の時間延長がスタート!
20:30まで学校で勉強することができます。



R5年度前期 生徒会副会長
2年 井上 翔大
(鯖江中学校出身)

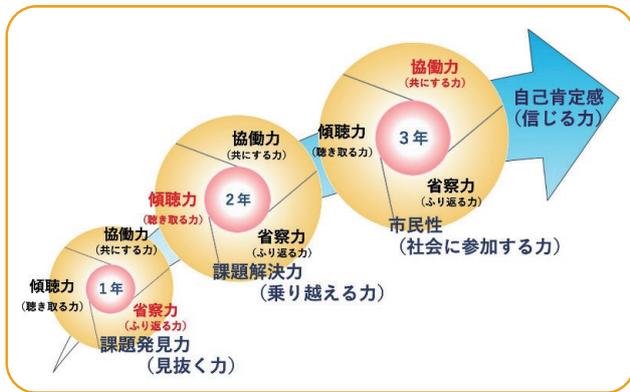
話しやすい先生が多く、勉強のモチベーションも上がりやすい学校です。私は勉強、部活、生徒会活動のメリハリをつけながら高校生活を楽しんでいます。また今年は昨年よりも活動の幅が広がっているので、全校生徒を巻き込んで学校を盛り上げていきたいです。

ひろ
博く之を学び
つまびら
審かに之を問い
つつし
慎んで之を思い
べん
明らかに之を辨じ
あつ
篤く之を行ふ -中庸-

羽水高校の校訓は、真理を追求し、学問思弁を重ねる人間育成、そして変化する社会に対応できる人間の育成をめざすにふさわしい格調高いものです。「博く多くの物事に関わっていきながら、疑問や関心が広がっていったものを徹底して突き詰める。それを自分の中でゆっくり慎重に考えていく。自分の中で進むべき道がしっかりと見えてきたら、それを精一杯行っていく。」という意味です。みなさんがそれぞれ持つ力を最大限に発揮し、成長する原動力は「学ぶ」ということです。羽水高校はそんなみなさんの学びを支える場であり続けます。

羽水高校では、

これからの社会を生き抜くための「USUI 7」の修得を目指します!!



- ① 自己肯定感 (信じる力)
- ② 傾聴力 (聞き取る力)
- ③ 省察力 (ふり返る力)
- ④ 協働力 (共にする力)
- ⑤ 課題発見力 (見抜く力)
- ⑥ 課題解決力 (乗り越える力)
- ⑦ 市民性 (社会に参加する力)

毎日の授業、部活動、学校行事等のあらゆる場面で、
これからの社会を生き抜くための資質・能力を伸ばしていきます!

ACCESS



〒918-8114
Address 福井県福井市羽水1丁目302
TEL (0776) 36-1678
HP <http://www.usui-h.ed.jp/>

羽水高校への交通手段

京福バス

福井駅 (西口バスターミナル)
◎番乗り場 羽水高校線「羽水高校前」下車

「コミュニティバスすまいる」

福井駅 (西口バスターミナル)
◎番乗り場 (木田・板垣方面「羽水高校前」下車)

JR 福井駅東口より自転車約 10 分

JR 越前花堂駅より徒歩約 15 分

福鉄花堂駅より徒歩約 20 分

福鉄赤十字病院駅より徒歩約 20 分